

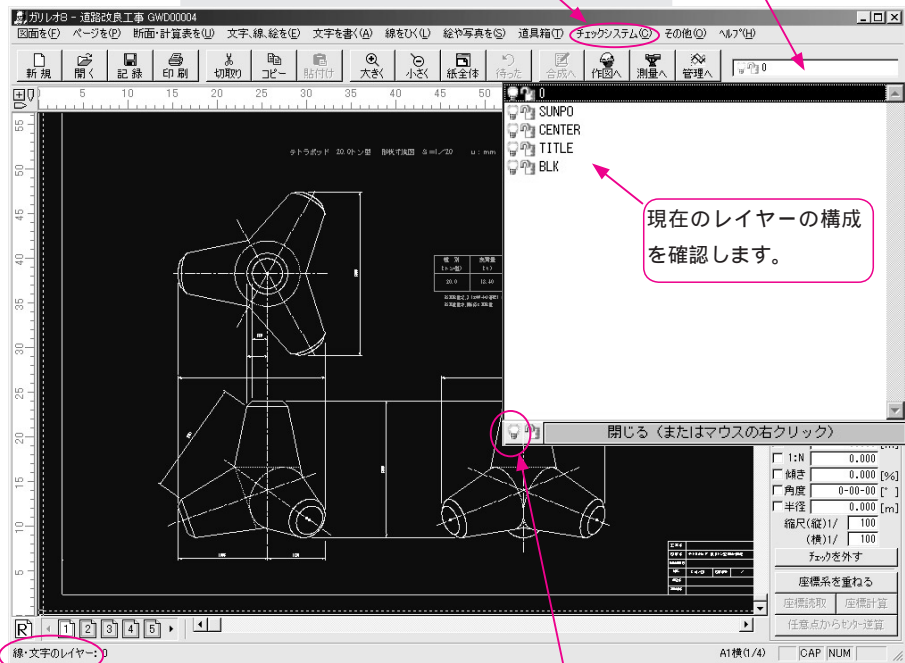
A-12

CALS図面の チェック

ここでは、CALS 提出用の図面を作成するために、CALS/EC のレイヤー規定に適合した図面かどうかをチェックし、線・文字を CALS レイヤー規定に合わせる操作について説明します。

まず、読み込んだ図面のレイヤー構成を確認する。

読み込んだ図面のレイヤーを確認する。
線や文字をクリックすると、画面左下にレイヤー名が表示されます。また、レイヤー一覧表を表示して、全てのレイヤーを個別に表示させる設定に変更するとより分かり易くなります。



CALS チェックのための「チェックシステム」メニューが追加されました。

ここをクリックして、レイヤー一覧を表示

現在のレイヤーの構成を確認します。

このランプマークをクリックすると、表示しているレイヤーのみの表示に切り替わります。

線や文字をクリックすると、画面左下にレイヤー名が表示されます。

次に、レイヤーチェックの説明と操作画面を開く

「チェックシステム」メニューを開いて、「CALS の説明と操作」をクリックして、説明画面を表示します。

画面の説明に従って、順に操作します。

まず、レイヤー名とレイヤー属性を変更するために、「レイヤー名とレイヤー属性を変更する」ボタンをクリックします。



この画面から項目順にボタン操作で画面が開きます。項目順に操作することにより、CALS 図面のチェックができます。

「チェックシステム」メニュー

CALSチェックの説明と操作...
レイヤー名、レイヤー属性を変更する...
CALSレイヤーチェック...
線・文字のレイヤーと属性を変更する...
レイヤーに混在する線・文字をまとめて選択する...

メニューの項目と、下の説明画面のボタンは同じです。

CALSチェックの説明と操作

CALS/EC に適合した図面を作成するために
1. 現在の図面のレイヤーを CALSレイヤーに変更します。
2. 変更したレイヤーの線文字をチェックして、線文字の種別をレイヤーにあわせませす。
3. 工種別に CALSレイヤーを一覧から選択して、レイヤー構成を CALS に合わせませす。
以下の手順に沿って操作してください。

1. 図面を読み込む
2. 現状の全体的なレイヤー構成を見る
(線や文字をマウスでクリックすると、ガリレオの画面の最も下のバーに、レイヤー名が表示されます。)
3. CALSレイヤーと異なるレイヤーを CALSレイヤーに変更する
レイヤー名とレイヤー属性を変更する
4. CALS チェックを実行する
チェックを実行すると、レイヤー属性に合っていない線文字を選択することができます。
CALSレイヤーチェック
5. レイヤーの線文字を、レイヤーの属性に合わせる
線文字のレイヤーや属性を一括して変換します。
線・文字のレイヤーと属性を変更する
6. 上記で作成した CALSレイヤー以外のレイヤーを追加するにはレイヤー追加するには、工種を選んで一覧表から追加します。
レイヤー名とレイヤー属性を変更する
7. 図面の中から、特定の線文字を別のレイヤーに移動するには線文字の色や線種を選んで、合ったものを選択します。
レイヤーに混在する線・文字をまとめて選択する
選択した線文字のレイヤー移動は、上記5へ

閉じる

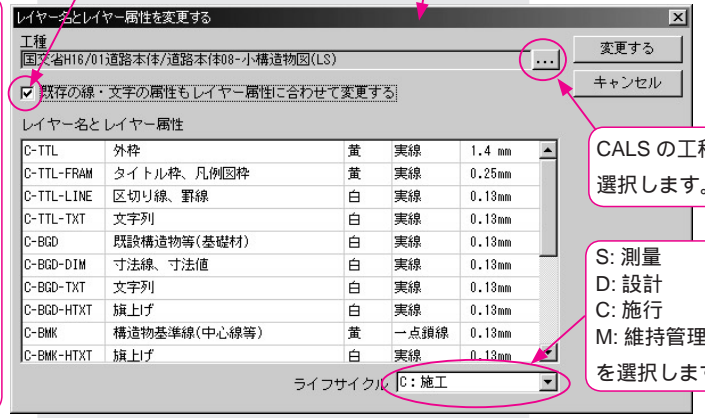
レイヤー名とレイヤーの属性を変更する。

変更前



変更したレイヤー属性に合わせるため、ここにチェックを入れる

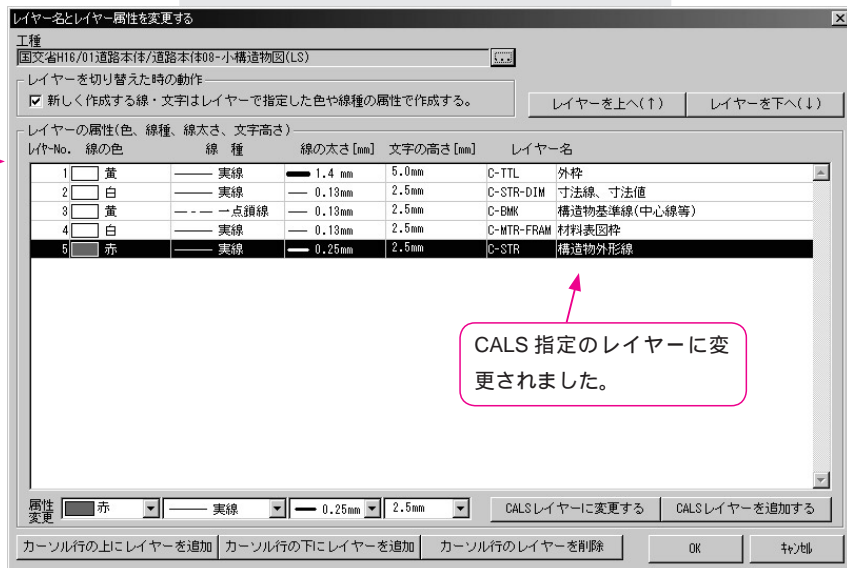
現在のレイヤーを CALS で指定されているレイヤー名とレイヤー属性に変更します。
 「CALC レイヤーに変更する」ボタンをクリックして、CALC の工事種別を選択します。
 変更したいレイヤーを選択して、「変更する」ボタンをクリックします。
 上記の操作を繰り返して、すべてのレイヤーを変更します。



CALS の工事種別を選択します。

S: 測量
 D: 設計
 C: 施工
 M: 維持管理
 を選択します。

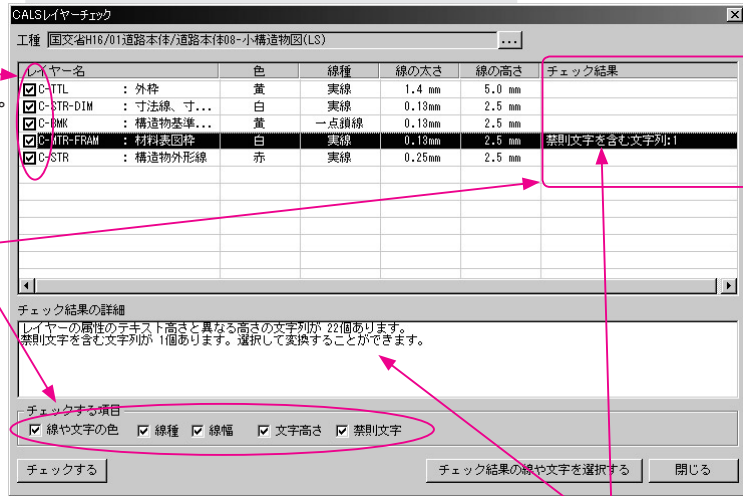
変更後



CALS 指定のレイヤーに変更されました。

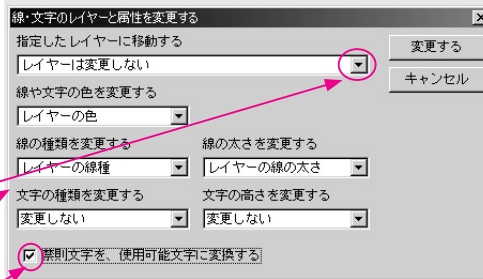
CALS レイヤーのチェックをおこなう

まず、チェックしたいレイヤーを全て選択します。
 チェックする項目を選択します。
 「チェックする」ボタンをクリックして、実行します。
 エラーがあるときは、画面右側に表示されます。
 次の操作のために、「チェック結果の線文字を選択する」ボタンをクリックして、エラーになった線・文字を選択します。



エラーになった線・文字のレイヤーと属性を変更する

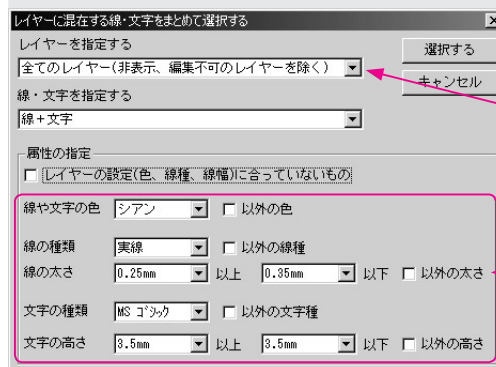
上記の操作で選択した線や文字の属性、レイヤーを変更する操作をおこないます。
 レイヤーを変更するときは、画面上の項目から移動したいレイヤーを選択します。
 線・文字の属性を変更するときは、それぞれの属性を「レイヤーに合わせる」を選択します。
 禁則文字を変換するときは、「禁則文字を・・・」を選びます。
 但し、変更できない場合には、手操作で修正する必要があります。



エラーをクリックして、エラーの詳細を画面下に表示します。

特定の色や線種を指定して線・文字を選択する方法

特定の色や線種を指定して線・文字を選択する操作方法について説明します。
 全レイヤーまたは、現在位置のレイヤーを選択対象とすることができます。
 線と文字、線、文字を選択対象とすることができます。
 線や文字の色、線種などの条件を指定して一括選択することができます。



レイヤー設定で非表示設定のレイヤーと編集不可のレイヤーは選択できません。

AND条件となります。

その他、図面に必要な CALS レイヤーを追加する

ここでは、いままで変換したレイヤーの他に、CALS 図面として必要なレイヤーすべてを追加する操作について説明します。

操作 6 「レイヤー名とレイヤー属性を変更する」ボタンをクリックして、右図の画面を表示します。

画面右下の「CALS レイヤーを追加する」ボタンをクリックして下図のレイヤー追加画面を表示します。

工種を選ぶと、CALS レイヤー一覧が表示されます。追加したいレイヤーをチェックして、「追加する」ボタンをクリックします。これで、CALS 図面に必要な全レイヤーが追加されます。



レイヤーの順序を変更するボタン